

寺報

平成三十一年三月
第八十二号
正念寺護持会発行
常陸太田市久米町二十一
電話 〇二九四一七六一二〇五八
FAX 〇二九四一七六一〇一六九

正念寺参れ〜寺カードのご案内

この度、正念寺では『参れ〜寺カード』を発行することになりました。このカードは、法要や聞法会・奉仕作業・お取り越し等にお参りした際にスタンプを押し、10ポイント貯まるごとに「粗品」を呈し、百ポイント達成しますと、五月二十一日に行われる築地本願寺の降誕会にご招待いたします。

すぐ近くには築地場外市場や歌舞伎座もあり、銀座も足腰が元気であれば徒歩圏内にありますし、築地本願寺の目の前の地下鉄を使えば一駅二駅の距離です。その様な立地でもありますので、当然自由時間も設けますから、買い物や歌舞伎座見学、銀ブラなど思い思いにお過ごしください。

このカードを新設することで、寺の持ち出しが増えることは容易に考えられますが、それ以上にお寺に来て戴き浄土真宗の教えに触れる機会を沢山作って戴きたいとの思いから発行することを決定致しました。また寺では様々な行事も行っておりますので、ぜひ行事参加の折には、『参れ〜寺カード』をご持参頂き、スタンプを貯めて下さい。カード表紙に書いてある全てに参加されますと、三年半ほどで百ポイント達成できまる計算になりますので、是非頑張ってください。ポイントを集めて戴きたいと思えます。

今回の永代経法要のご案内に際し、各戸にカードを一枚配布致し

ましたが、このカードは、個人カードとなりますので、ご家族で複数枚お持ちになることも当然可能です。寺のストックが無くなるほどの『参れ〜寺カード』に育てば本当に有り難いことだと思っております。是非ご門徒の皆さまのご協力を頂きながら一緒に『正念寺』を盛り立てて頂きますようお願い致します。

正念寺
参れ〜寺カード

永代経 3月 8日
歓喜会 8月 9日
報恩講 11月18日・19日

聞法会 毎月8日 9:30~11:00
(1月・3月・8月を除く)

清掃奉仕 毎月最終火曜日 9:00~11:00
(3月・9月・12月を除く)

仏具磨き 2月最終火曜日 13:30~15:30
8月第1火曜日 13:30~15:30
11月第2火曜日 13:30~15:30

その他(寺の行事等)

正念寺(常陸太田市久米町20-1/0294-76-2058)

1月	2月	3月	4月	5月
1日	1日	1日	1日	1日
2日	2日	2日	2日	2日
3日	3日	3日	3日	3日
4日	4日	4日	4日	4日
5日	5日	5日	5日	5日
6日	6日	6日	6日	6日
7日	7日	7日	7日	7日
8日	8日	8日	8日	8日
9日	9日	9日	9日	9日
10日	10日	10日	10日	10日
11日	11日	11日	11日	11日
12日	12日	12日	12日	12日
13日	13日	13日	13日	13日
14日	14日	14日	14日	14日
15日	15日	15日	15日	15日
16日	16日	16日	16日	16日
17日	17日	17日	17日	17日
18日	18日	18日	18日	18日
19日	19日	19日	19日	19日
20日	20日	20日	20日	20日
21日	21日	21日	21日	21日
22日	22日	22日	22日	22日
23日	23日	23日	23日	23日
24日	24日	24日	24日	24日
25日	25日	25日	25日	25日
26日	26日	26日	26日	26日
27日	27日	27日	27日	27日
28日	28日	28日	28日	28日
29日	29日	29日	29日	29日
30日	30日	30日	30日	30日
31日	31日	31日	31日	31日

10P毎に粗品をプレゼント!
100P達成で、築地本願寺 護国寺法要(5月27日、自由行動付)にご招待!!!

名前: _____

寺院巡り旅行のご案内(再掲)

来年の寺院巡りは、鎌倉方面に行くことにいたします。初日、横浜中華街で昼食をとって戴きながら、茅ヶ崎市にある「来恩寺」さんに参拝。こちらの御住職には、前住職が元気な頃に、当寺の報恩講にご出講戴き、法話のご縁を持って戴いたことがあります。ハワイ開教の経験もあり、良い意味でお寺さんらしくないお寺さんです。

その後箱根へ向かい、温泉に入ってゆつくりと日頃の疲れを癒やしていただいて一泊。二日目に鎌倉に向かい、藤沢駅から「江ノ電」に乗り、長谷寺へ向かいアジサイを愛でていただき、その後鎌倉駅まで再度「江ノ電」に乗って向かいます。鎌倉駅で「江ノ電」を降りたら、小町通りを散策しながら、バスの待つ駐車場までブラブラと歩いて、帰路につきます。

日程 六月十七日(月)～十八日(火)
 会費 二九、八〇〇円
 宿泊 箱根湯本温泉 天成園
 参拝寺院 来恩寺
 募集 二十名
 締切 三月三〇日



グラウンドゴルフ正念寺杯のご案内(再掲)

来年も「グラウンドゴルフ 正念寺杯」を行います。今年は、最初に二月で予定したら雪の関係で延期になったこともあり、二回目の今回は、三月に予定しました。是非沢山の方々のご参加をお待ちしております。

日時 三月二十六日(火曜) 午前九時 正念寺集合
 場所 大方運動広場
 参加費 一千円

募集締切は、三月二十一日(お彼岸中日)

終わった後に、みんなで食事をして解散します。



お寺でライブ? (再掲)

第二回目の『お寺でライブ?』は、『花祭りコンサート』として四月六日(土)に行います。前回は夜に行いましたが、昼の方が参加しやすいのでは無いだらうかという事で、今回は午後二時より行います。今回も楽しいステージになると思います。是非楽しみにして参加下さいますようお願い致します。



七夕コンサートより

二月の聞法会から

今、NHKの大河ドラマで「韋駄天」が放映されていますが、この「韋駄天」という言葉は、仏教から来ている言葉なのです。もともとは、インドの「ヒンズー教」の神であったスカンダ(Skanda)が仏教に取り入れられ、スカンダに漢字を充てて、塞建陀天または私建陀天と書かれるようになりました。それを略して建陀天と書かれるようになり、更にお経を写すときに、「建」を「違」と誤って写され「違駄天」と書かれるようになりました。その後、中国の道教の韋將軍信仰とあわさって「韋駄天」と書かれるようになりました。

さて、この大河ドラマに、住職の母校である龍谷大学大宮学舎が撮影に使われておりますが、東京高等師範学校(筑波大学の前身)の外観がそれです。この大宮学舎は、本館・北校舎・南校舎・門・守衛所等が国の重要文化財にもなっており、美術的な鑑賞もして頂けるのではないのでしょうか。

ところで、仏教に取り入れられた「韋駄天」は、お釈迦様の火葬されたお骨を盗んで逃げる足の速い悪鬼を追いかけ、そのお骨を取り戻したという俗信が伝わっているほど足の速い神でした。そういつたことから足の速い人を「韋駄天」と呼ぶようになったという事です。

聞法会では、今は「日常の中の仏教語」という事で勉強会をしています。どうぞ参加してみませんか。



龍谷大学大宮学舎本館等

浄土真宗の広がり

現在、浄土真宗本願寺派の寺院は、国内に一万百五十五ヶ寺、海外には、カナダ開教区に十二ヶ寺、北米開教区(アメリカ)に六十ヶ寺、ハワイ開教区に三十一ヶ寺、南米開教区に三十五ヶ寺、ヨーロッパは、ドイツ・スイス・ベルギー・オーストリア・イギリス・ポーランドにそれぞれ真宗教会があり、伝道活動が行われています。また、メキシコ・オーストラリア・台湾・ネパールにもそれぞれ寺院や開教事務所が設立され、熱心に活動されています。

海外の寺院は、明治以降日本人移民の要望によって寺が建てられていったのが始まりです。明治三十年にハワイに建てられたのが最初で、ここには仏教系小学校から高校まで設立運営されています。しかし、ヨーロッパの場合は、日本人移民によるものではなく、現地の人それぞれ違う形で浄土真宗のみ教えに出会い、それぞれの方がそれぞれの国で伝道活動をされたものです。キリスト教を信仰されていた方が、その信仰を捨て仏教に移ったわけですから、そこには大きな葛藤もあったと思います。ヨーロッパでは、大変な苦しみを帯びて仏教に移られた方の思いがあつて、浄土真宗の教えの種が蒔かれ、芽を出そうとしている時期なのでしょう。

私たち日本人も、親鸞聖人の教えをもう一度しっかり学ばなければいけないかもしれませんね。



ドイツ恵光寺

感謝録

ご寄付を戴きました事に感謝を込めてご報告させて戴きます。

一、親の永代経として

金 貳拾万円

黒羽 正孝様

その他、日頃からネギやキャベツ、各種イモ類、ゴボウ、大根など沢山の野菜のご奉納も戴いております。ここに報告と感謝を申し上げます。

ご案内

今回の「永代経法要」からお齋(昼食)が無くなりまりました。それに伴い、お齋番も基本無くなったわけですが、それでも法中(御住職方)にはお齋を出しますので、若干のお手伝いは必要となります。法要当日などのお手伝いをお願いできる方がいらつしやいましたら、ご連絡をお願い致します。



ペット納骨堂のご案内

この度、ペット用の納骨堂を新設致しました。この納骨堂は、火葬を済ませてきた後のお骨をお預かりする施設です。



また、個別の納骨は出来ません。すべて袋に移し入れての合祀納骨になります。

ハムスターなどの小動物からお預かりする予定で、正念寺境内墓地の一角にごさいます。

ペットを飼っていた方からすれば、ペットも家族の一員という思いでありましょう。お経の中にも「一切衆生(一切の命あるものは)悉有仏性(ことごとく仏になる性質が有る)」という言葉があります。

家族の一員として、家の墓地に納骨するもよし、ペット専用の場所に納骨するもよし。それぞれのほうが、お参りしやすいように、選択肢の一つとして「正念寺のペット納骨堂」を考えて戴ければ有り難いことです。

またご利用は、正念寺門徒の方を原則としており、ご利用料金は左記の通りになります。

1 kg未満の小動物	五千円
1 kg〜20 kgの動物	一万円
20 kgを越える動物	二万円

住職雑感

昨年から様々なメディアで騒がれた僧侶の服装で交通違反の切符を切られたという問題。新聞・テレビはもちろん、車の雑誌でも取り上げられました。その雑誌では、レーサーでもあり僧侶でもある松田氏(私の友人でもあります)が、実際に布袍姿で運転をして、問題が起きるかどうかの検証もしております。

福井県警の最終判断としては、証拠の確保が不十分だったとして書類送検しないことになった、と言うなんとも曖昧な判断に落ち着きました。私たち僧侶側からすれば、一体どういう服装なら問題が無くて、どういう服装なら問題になるのかという判断も無く終わりにされた、という感じが致します。

更に問題なのは、現状では現場の警察官の判断でどういう風にもなると言う事でしょう。その上、服装規定があるのは、問題が起きた福井県を始め、当茨城県など15県だけであり、この全国で統一されてないという事も問題では無いかと考えています。

交通法規を常に守っているかと問われれば、スピード違反をしたこともあり、偉そうなこととは言えませんが、それでも交通法規は守るべきものであるという認識は持っているつもりです。だからこそキチンとした全国統一の線引きが必要では無いかと考えるのです。